認可保育園の運営費の状況

認可保育園は、お子さんたちの健やかな成長のための大切な施設のひとつです。認可保育園の運営費の現状についてお知らせします。

市内には市立・法人立合わせて49か所の認可保育園があり、0歳から就学前のお子さんを保育しています。

2008年度の保育所総事業費は、75億7435万3千円で、そのうち市の負担は49・9%です（図1参照）。

認可保育園在園児の保育コストは8時間保育を基本とする国基準保育所運営費と東京都・町田市が独自に加算している運営費の合計です。

0歳児にかかる経費は特に高く、月額30万円を超えています（図3参照）。

保護者の方々に負担していただく保育料は国基準運営費を算出根拠としています。そして保育料収入は認可保育園の運営に必要な経費の大切な一部となっています。

市は常に、保育料の国基準保育所運営費に対する割合（利用者負担率）の上限を25%とする「町田市保育料問題懇談会（2004年3月最終報告）」の提言を念頭におき、平均利用者負担率の推移を注視しています。

税源移譲による影響を受けた2008年度の平均利用者負担率は19・7%（図2参照）と大きく低下しました。

2009年度からは、皆さんのご理解により、税源移譲前の水準（2007年度23・3%）に戻す主旨の見直しを行った新しい基準額表による保育料を負担していただいています。

図1 保育所総事業費

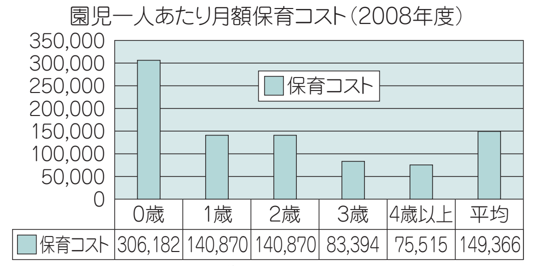
2008年度保育所総事業費（75億7,435万3千円）　述べ入所児童数:58,517人								
保育料 11.3%	町田市合計 49.9%（3,777,579千円）			都合計 23.2%（1,757,433千円）		国合計 15.5%（1,174,504千円）		雑入 0.1%
855,989千円	町田市独自負担 1,101,075千円	市法定負担 821,544千円	市法定外 1,854,960千円	都法定負担 525,052千円	都法定外 1,232,381千円	国法定負担 1,050,104千円	国法定外 124,400千円	8,848千円

図2 国基準保育所運営費（8時間保育）

2008年度国基準運営費（100%）一人当たり平均:74,401円				
保育料利用者負担	市による利用者負担の軽減	市負担	都負担	国負担
14,628円 19.7%	18,816円 25.3%	14,039円 18.9%	8,973円 12.0%	17,945円 24.1%
	32,855円 44.2%			
33,444円 45.0%		40,957円 55.0%		
国徴収基準額（保育料）		法定公費負担分		

保育料問題懇談会は、この割合を25%以下とする提言をしました。

図3



	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳以上	平均
保育コスト	306,182	140,870	140,870	83,394	75,515	149,366

※保育コストとは①国基準保育所運営費＋②都・市加算運営費です。
※②加算のうち、0歳児保育費用以外は各年齢区分に均等に配分されています。

市では今後も、保護者の就労形態の多様化等、様々な保育需要に対応するため、保育も含めた子育て支援施策に取り組みます。

市民の皆さんのご理解、ご協力をお願いします。

問子育て支援課☎724・2138

市長がおじゃまします！

10月15日に、大蔵町の農場に石阪市長がおじゃまし、JA町田市野菜部会役員との懇談会が行われました。

当日はビニールハウス内で育つトマトや露地で育つ人参、大根を見学したあと、農地の保全や市内農産物のブランド化、学校給食への安定供給、都市部における農業の問題点といった内容で、活発に意見交換がされました。

また、ハウスと露地で育てられたトマトの試食も行いました。

現在、市内には153人の野菜部会員がおり、日々安全安心な農産物の生産に努めています。

「市長がおじゃまします！」は、市長が市内でさまざまな活動をされている方々のところに伺い、活動を見せていただいたり、時には一緒に活動させていただきながら皆さんの声を直接聞き、意見交換を通してそれを市政に生かしていきたい、という目的のもとに行っています。

新庁舎のはなし④

問新庁舎建設課☎709・0593

今回は新庁舎の環境面における機能をご紹介します。

市では、これまで資源回収・分別システムの確立など、環境への負荷が少ない仕組みを推進してきました。新庁舎では省エネルギーシステムの導入等により、環境負荷の軽減をさらに進めていきます。

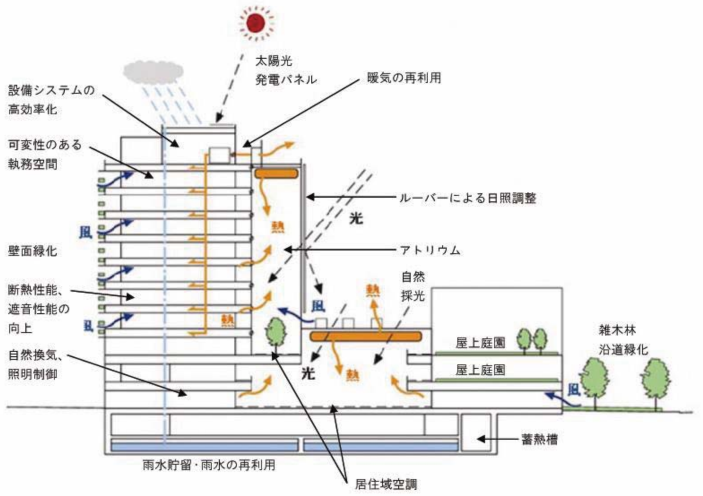
環境性能の向上

アトリウム（吹抜け空間）を利用した自然換気や夜間換気による放熱、透明性の高い外装による自然採光・照明制御、ルーバー（日除け）による日照調整や熱負荷の軽減を行います。加えて、太陽光等の自然エネルギーの活用、雨水の利用、設備機器の総合的な運転管理によるコストの低減により省エネルギーを図り、長期間使用できる庁舎を目指します。

緑に包まれた庁舎

屋上庭園、室内の植栽、壁面緑化などを通して様々な場所で緑が楽しめる庁舎になります。さらに、街区も雑木と照葉樹で包む計画です。新庁舎の西側に隣接する低層の住宅群に配慮し、奥行きを持った雑木林をもうけ、屋上庭園とともに厚みのある、緑豊かな環境をつくります。

明るく快適なアトリウム空間



新庁舎の省エネルギー取り組みのイメージ図

※次回も引続き新庁舎の機能についてお伝えします。

健康案内

検診

妊婦歯科健康診査

対妊娠16週～27週の初妊婦
※27週を超えた方は健康課に直接お問い合わせ下さい。
日12月7日（月）午後1時～2時10分受付（所要時間約1時間）
場健康福祉会館
内歯科健康診査・歯科相談、正しい歯のみがき方など
定15人（申し込み順）
申電話で町田市コールセンター（☎724・5656）へ。
問健康課☎725・5414

健康づくり

おいしく食べてはつらつ美人 食生活講演会

【乳がん予防のための食生活とは】

健康的な食生活で、がんに負けない体づくりをしましょう。
日12月6日（日）午後2時～4時
場健康福祉会館
講食生活プランナー・宗像伸子氏
定200人（申し込み順）
申11月11日正午から電話で町田市コールセンター（☎724・5656）へ。
問健康課☎725・5178

そらまめの会（双子の会）

双子・三つ子を育てている方、出産予定の方（ご家族も可）が集まり楽しくおしゃべりをする場です。母子健康手帳をお持ちになり、直接会場へおいで下さい。
日12月14日（月）午前10時～11時
場健康福祉会館2階
内保護者同士の交流、情報交換、手遊びなど
問健康課☎725・5422